

# モニタリング結果報告書 (平成27年度)

## 1. 施設概要

施設名	茅ヶ崎里山公園		
所在地	茅ヶ崎市芹沢		
サイトURL	<a href="http://www.kanagawa-park.or.jp/satoyama/">http://www.kanagawa-park.or.jp/satoyama/</a>		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(平成13年10月)		
指定管理者名	公益財団法人 神奈川県公園協会		
指定期間	H27. 4. 1～H32. 3. 31	施設所管課	都市公園課

## 2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>利用状況及び収支状況がA、利用者の満足度がSとなったことから3項目評価はA評価となった。安全管理に引き続き留意しながら、公平な利用指導を継続するとともに本公園の特性を活かした利用拡大に努めてもらいたい。</p>
<p>&lt;各項目の詳細説明&gt;</p> <p>◆管理運営等の状況 提案に基づいて、地域団体や学校等と連携した農体験活動、ボランティアと協働した里山保全活動、里山資源循環(ハイマス利用等)の取組や地元食材を活用した飲食サービスの提供など公園の魅力伝える様々なプログラムを実施し、優れた実績をあげた。</p> <p>◆利用状況 利用者数が目標対比増減率で6%のプラスとなったためA評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が98%となったためS評価となった。</p> <p>◆収支状況 駐車場収入等は振るわなかったが、植物管理の発注方法等を見直し、収支差額は2%のプラスとなったためA評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 利用者マナーに起因する苦情等が多かったが、誠実に対応した。</p> <p>◆事故・不祥事 草刈による事故等が発生したため、原因を分析し、再発防止策を徹底した。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p>

3項目評価	S: 極めて良好 A: 良好 B: 一部改善が必要 C: 抜本的な改善が必要
A	※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう

## 3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月1回程度	
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有・ <b>無</b>	指導・改善勧告等の内容

#### 4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<b>■里地・里山の自然を活かし楽しむ環境づくり</b> ○地域団体や学校等と連携した農体験活動 ○ボランティアと協働した里山保全活動、里山資源循環の取組	・地域団体や学校等と連携した農体験活動を実施 ・ボランティアと協働した里山保全活動、里山資源循環(バイオマス利用等)の取組を実施	
<b>■楽しく快適な公園利用</b> ○公園の魅力を伝えるプログラム提供 ○地元食材を活用した飲食サービスの提供 ○来園者が安全快適に利用できる施設の維持管理	・公園の魅力を伝える様々なプログラムを実施 ・地元食材を活用した飲食サービスの提供を実施 ・来園者が安全快適に利用できる施設の維持管理を実施	
<b>■健康的な暮らしの支援</b> ○ボランティアと協働による農体験での健康づくり ○県民協働によるエコ的食のイベント等の取組 ○近隣大学等と協働による周辺地域も含めたエコツーリズムの取組	・ボランティアと協働し農体験を通じた健康づくりの取組を実施 ・県民協働によるエコ的食のイベント等の取組を実施 ・近隣大学等と協働による周辺地域も含めたエコツーリズム等の取組を実施	
<b>■防災機能の確保</b> ○災害時対応体制の整備 ○地元と協力した防災の取組	・災害時に対応できるよう訓練を実施するとともに備蓄用品の確保等を実施 ・地元と協力した防災の取組を実施	
<b>■県の「未病を治すかながわ宣言」に賛同した取組</b>	・県の「未病を治すかながわ宣言活動登録制度」へ登録するとともに公園の施設を活かした健康づくりに係る取組を実施	

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の提案内容	実施状況等
バーベキュー場の運営	おこじゅう広場のバーベキュー場の運営を行った。

#### 5. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
A	

(公園全体)

	前々年度	前年度	平成27年度
利用者数※	519,979	529,360	559,222
対前年度比		101.8%	105.6%
目標値	378,000	378,000	526,000
目標達成率	137.6%	140.0%	106.3%

目標値の設定根拠： 前年度、前々年度：平成18～20年度実績平均の95%  
平成27年度：提案書記載目標値

利用者数の算出方法(対象)： 駐車台数及び団体申込数等から推計

[ 参考：最大利用可能人数/年 ]

					合計
定員					
年間利用可能日数					
最大人数※	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

## 6. 利用者の満足度

評価	<<評価の目安>> 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価は施設としての総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日2回、平日4回の計6回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者が高い満足度を得ている。

[ 施設としての総合的評価 ]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 163 / 163 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
施設としての総合的評価の回答数	143	17	2	1	0	163	景色もいいし、木とか花もじゃまにならない。散歩にいい。
回答率	87.7%	10.4%	1.2%	0.6%			
前年度の回答数	127	51	3	1	0	182	
前年度回答率	69.8%	28.0%	1.6%	0.5%			
回答率の対前年度比	125.7%	37.2%	74.4%	111.7%	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[ 参考：職員の対応状況 ]

質問内容 公園スタッフの対応はいかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 163 / 163 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
職員の対応状況の回答数	89	6	43	3	0	141	普通に対応してくれていた
回答率	63.1%	4.3%	30.5%	2.1%			
前年度の回答数	62	19	7	1	0	89	
前年度回答率	69.7%	21.3%	7.9%	1.1%			
回答率の対前年度比	90.6%	19.9%	387.7%	189.4%	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[ 参考：その他 ]

--

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超える マイナスが生じている)：85%未満
A	

[ 指定管理業務 ]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	134,762				134,762	134,762	0	100.00%
	決算	134,762				134,762	131,584	3,178	102.42%
前年度	当初予算	143,312				143,312	143,312	0	100.00%
	決算	143,312				143,312	139,193	4,119	102.96%
27年度	当初予算	113,600		16,105	駐車場11,828 自販機4,277	129,705	129,705	0	100.00%
	決算	113,600		14,886	駐車場11,256 自販機3,630	128,486	126,015	2,471	101.96%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数			(単位：千円)
27年度 /	前年度 /	前々年度 /	

<備考>
------

[ 参考：県が支出した修繕工事費 ]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
H27.4～H28.3	1,327	井戸ポンプ修繕(966)ハイマストイレ修繕(361) ※上記の他に柳谷池ろ過設備改修工事を実施

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上)

[ 参考：資本的な収入及び支出等の状況 ]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

## 8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	電話	1 件	・駐車場出庫時の警告音等がうるさい ・池清掃に伴う野鳥撮影に係る苦情	→音量を下げる等の対応をした →水を止める際は掲示板に周知することとした
	来園	1 件		
職員対応	メール	1 件	・BBQ場の係員の対応に係る苦情	→委託会社に指導を徹底
		件		
事業内容	電話	3 件	・BBQ場そのもの及び飲酒運転禁止に係る要望 ・路駐に係る苦情 ・雑多な苦情	→注意喚起を徹底 →掲示板に追記するとともにHPにアクセスマップをアップ →状況等を説明
		件		
その他	電話	1 件	・園内の人物撮影に係る難色を伝えたことに係る苦情	→趣旨を再三説明
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等) ③責任の所在及び現在の状況
4月	草刈により飛ばした小石で車に傷をつけた	状況確認の甘さ等	①保険対応を取った。また、立入禁止区域の拡張、使用する機械の再選定、飛散防止ネットの使用等の対策を講じた。 ②随時モニタリング等は実施していない。 ③指定管理者の不注意。以後、同様の事故は発生していない。
11月	利用者が木製階段で転倒し、怪我をした	利用者本人の不注意	応急手当等を行うとともに横木の隙間に土を入れ固めた。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

## 10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。